

世界史

(問題)

2015年度

〈2015 H27090015 (世界史)〉

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～10ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

- 1 ヨーロッパの宗教と政治の歴史について述べた以下の文章を読み、下線部(1)～(10)に関する問いについて、a～fの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部A、Bに関する問いの答えを、記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

すでに古代地中海世界において、エジプトでは、王が生ける神として神権政治を行っており、ギリシアの都市国家でも、オリンポス12神が信仰され、政治的決定に際して、デルフォイの神託が求められていた。しかし、ヨーロッパにおいて宗教と政治がより緊密な関係で結ばれるようになるのは、ローマ帝国でキリスト教が公認されて以後のことである。

とりわけ、カロリング朝フランク王国の時代にキリスト教と国家の関係は一層密接なものとなった。そこでの両者の関係は、世俗社会の支配者である国王が、ローマ＝カトリック教会の組織と聖職者を自らの支配のために利用するというものであり、事実上国王が聖職者を任命していた。このことが、10世紀以降、教会改革運動が進展し、教会が宗教的自覚を高めていくなかで、皇帝と教皇との間で叙任権闘争が引き起こされる背景となった。他方、同時代のビザンツ帝国では、古代以来の官僚制に基づく専制皇帝による国家統治制度が維持されていたため、皇帝による正教会支配は揺らぐことがなかった。

これに対して、叙任権闘争後の西ヨーロッパでは、諸王国は、ローマ＝カトリック教会に頼らない国家統治の体制を作り上げることを強いられた。このため、13世紀には、封建制による国内統一が模索され、14世紀以降には、絶対王政が準備されていくことになる。別の見方をすれば、それは政教分離の過程でもあった。この動きのなかで、ルネサンス、宗教改革や宗教戦争を経て、まずローマ＝カトリック以外のキリスト教を信仰することが許されるようになり、最終的には個人のAの信教の自由という考え方にたどり着くことになるのである。しかし、現在、政教分離が比較的实现されているフランスなどでも、キリスト教の宗教上の祝日が国民の祝日となっていることに見られるように、B今なお、ヨーロッパ諸国のなかで政教分離が完成されているとは言えない。

(1) 古代エジプトについて、正しい説明はどれか。

- a アメンホテプ4世は、唯一神アモンの信仰を強制した。
- b 「海の民」の活動は、中王国を一時的に弱体化させた。
- c 新王国時代には、おもにテーベが統治の中心となった。
- d トウキディデスは、エジプトは「ナイルのたまもの」と述べている。

(2) 古代ギリシアについて、正しい説明はどれか。

- a ミケーネ文明から、鉄器文明の時代に入った。
- b アテネはイオニア人のポリスである。
- c 完成期のアテネの民主政では、20歳以上の全成人が民会に参加した。
- d 陶片追放(オストラシズム)はペリクレス時代に創設された。

(3) 共和政期ローマの出来事として、次の①～③が、年代の古いものから順に正しく配列されているのはどれか。

- ① グラックス兄弟の改革
- ② スパルタクスの反乱
- ③ 第3回ポエニ戦争

- a ①→②→③
- c ②→①→③
- e ③→①→②

- b ①→③→②
- d ②→③→①
- f ③→②→①

- (4) キリスト教の歴史について、誤っている説明はどれか。
- 『旧約聖書』は、もともとユダヤ教の教典である。
 - 『新約聖書』は、ギリシア語で記された。
 - 使徒ペテロの権威下に、3世紀以来、ローマの大司教座教会はすべての教会の首位に位置づけられた。
 - 教父エウセビオスの『教会史』は、古代教会の歴史に関する文献として知られる。
- (5) ローマ＝カトリック教会に関わることがらについて述べた次の文①と②の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。
- ① 教皇インノケンティウス3世の提唱により実現した第4回十字軍は、ヴェネツィアの主導下にコンスタンティノープルを占領する結果を招いた。
 - ② 聖書を重視する立場から教会体制を批判したウィクリフは、コンスタンツ公会議において異端と宣告された。
- ①—正 ②—正 b ①—正 ②—誤
 - ①—誤 ②—正 c ①—誤 ②—誤
- (6) ビザンツ帝国について、正しい説明はどれか。
- ユスティニアヌス帝の勢力は、イベリア半島にまで及んだ。
 - 古代ローマ帝国以来、一貫してラテン語を公用語とした。
 - ブルガール人は、12世紀にビザンツ帝国から独立して第1次ブルガリア帝国を建てた。
 - オスマン帝国のバヤジット1世により、コンスタンティノープルが陥落し、滅亡した。
- (7) 叙任権闘争後の世界情勢について、正しい説明はどれか。
- アラゴン王国から分離して、ポルトガル王国が成立した。
 - フィリップ4世は、アルビジョワ十字軍によりフランス南部の支配を確立した。
 - 第3回十字軍は、アイユーブ朝のサラディン（サラフ＝アッディーン）と戦った。
 - シトー修道会などの托鉢修道会が活躍した。
- (8) 16世紀以降に完成される絶対王政について、誤っている説明はどれか。
- 1534年の国王至上法（首長法）によって、ヘンリ8世は議会を服従させて、王国の唯一最高の統治者であるとされた。
 - カール5世（カルロス1世）の退位後、ハプスブルク家はスペイン系とオーストリア系に分かれた。
 - チャールズ1世は、スコットランドに起こった反乱の鎮圧失敗をきっかけとして、ピューリタン革命を招いた。
 - ルイ14世に仕えたボシユエは、代表的な王権神授説論者である。
- (9) ルネサンスについて述べた次の文①と②の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。
- ① ブルネレスキは、フィレンツェのサンタ＝マリア大聖堂の大ドームを完成させた。
 - ② ネーデルラント出身のエラスムスは『キリスト教綱要』を著して、カトリック教会を批判した。
- ①—正 ②—正 b ①—正 ②—誤
 - ①—誤 ②—正 c ①—誤 ②—誤

(10) 宗教戦争に関わることがらについて、正しい説明はどれか。

- a フランスでは、ルター派のユグノーが新教派の中心だった。
- b ナントの王令（勅令）は、ルイ14世期にリシュリューにより廃止された。
- c 三十年戦争では、フランスは新教国側についた。
- d ウェストファリア条約では、アウクスブルクの宗教和議が否定されて、新たにカルヴァン派が承認された。

設問A 宗教改革に対抗して、カトリック側も内部革新に努めた。その表れのひとつが海外布教の活発化であり、キリスト教と同時にヨーロッパの技術を世界各地に伝えた。そのような例として、1602年に宣教師マテオ＝リッチが中国で作成した世界地図の名称を漢字で記しなさい。

設問B フランスで政教分離法が制定された年を記しなさい。

2

議会に関する以下の問い(1)～(10)について、a～dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部A、Bおよび空欄Cに関する問いの答えを、記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

- (1) 古代ローマでは、共和政初期には貴族が実権を握っていたが、やがて平民の政治的地位が向上した。全市民によって構成された民会に関連する説明として誤っているものを選べ。
- a 前5世紀に平民会が設置され、平民から護民官が選出されるようになった。
 - b 前3世紀に制定されたホルテンシウス法で、平民会決議が元老院の承認を受けなくとも国法と認められるようになった。
 - c 最高政務官であるコンスルは、民会の一つであった兵員会で選出された。
 - d グラックス兄弟は、コンスルとして無産市民への土地分配などの改革を行おうとしたが挫折した。
- (2) 政治や社会問題を題材にした『女の議会』や『女の平和』を代表作とする喜劇作家を選べ。
- a アイスキュロス
 - b アリストファネス
 - c エウリピデス
 - d ソフォクレス
- (3) 13～14世紀以後、各国王は課税などを要請するため、貴族・聖職者および都市の代表が出席する身分制議会を開いた。イギリス議会の歴史について、誤っている説明を選べ。
- a 1215年、ジョン王が認めたいわゆる大憲章(マグナ=カルタ)は、王権の制約を内容とするものであり、のちにイギリス立憲政治の始まりとみなされるようになった。
 - b シモン=ド=モンフォールが反乱を起こし、1265年、州や都市の代表が加わった諮問議会がひらかれた。
 - c 議会^Aは14世紀中に上院と下院にわかれ、法律の制定や新課税には下院の承認が必要とされた。
 - d 地方のジェントリ(郷紳)は上院のなかで州を代表する勢力となった。
- (4) 金印勅書を発布し、プラハ大学を創立するなどした神聖ローマ皇帝カール4世(バーメン王としてはカレル1世)の出身王家はどれか。
- a ザクセン家
 - b シュタウフェン家
 - c ハプスブルク家
 - d ルクセンブルク家
- (5) 1789年にフランスで第三身分の議員を中心に形成された国民議会について、誤っている説明を選べ。
- a 封建的特権の廃止を宣言した。
 - b ラ=ファイエットらが起草した人権宣言を採択した。
 - c 王政を廃止し、共和政を成立させた。
 - d 貴族出身のミラボーは立憲君主主義の立場をとった。
- (6) 自由党と保守党の二大政党下で政治が展開したヴィクトリア時代のイギリスにおいて、グラッドストーン内閣が行ったものを選べ。
- a アイルランド自治法の成立
 - b スエズ運河株の買収
 - c 労働組合法の制定
 - d 都市労働者への選挙権拡大

- 設問C 空欄 C に入る法律の名称を記しなさい。

- 3 世界史研究について述べた以下の文章を読み、下線部(1)～(10)に関する問いについて、a～dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部A、Bに関する問いの答えを記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

近年グローバル化の進展にともない、歴史研究も従来の「西洋史」、「東洋史」、「日本史」という大きな枠組みの下で、特定の地域、民族、国家の歴史を語るのではなく、地球規模で人類の歴史を構築しようという試みがなされるようになった。いわゆる「グローバル・ヒストリー」研究である。そこではこれまでとは比較にならないほど長い時間と広い空間が対象となり、あつかうテーマも政治、経済、社会などに加えて環境や生命工学といった新しい分野にも及んでいる。グローバル・ヒストリー研究の代表的なものとしてウォーラーステインの「近代世界システム論」がある。近代世界システムとは16世紀に西ヨーロッパを中心に形成された構造体で、中核、半周辺、周辺から成る。中核では工業化が進み富が蓄積され、周辺地域は原料・食糧の供給地として中核に搾取されることによって貧困化する。すなわち地球規模での分業体制が成立したことになる。中核に位置づけられる地域は17世紀にオランダ、18～19世紀にイギリス、20世紀にはアメリカへと移っていく。周辺地域は当初東ヨーロッパとラテンアメリカであったが、18世紀後半から19世紀にかけてインド亜大陸、オスマン帝国、ロシア帝国、西アフリカがこのシステムに組み込まれていった。近代世界システムは世界資本主義を本質とするところに特色があり、20世紀には地球全体を抱摂するに至るのである。

- (1) 19世紀ドイツでは民族意識が高まり歴史研究がさかんになった。その中心として近代歴史学を確立したのは誰か。
a フロイト b ヘーゲル c マルクス d ランケ
- (2) 環境破壊への対応のため1997年に地球温暖化防止会議が開かれた都市はどこか。
a オスロ b 京都 c マドリード d リオデジャネイロ
- (3) ウォーラーステインによれば、インドでは19世紀前半までに4つの原材料が輸出品のなかで有力となり全体のおよそ60%を占めていた。この4つに含まれないのはどれか。
a 藍 b アヘン c 茶 d 綿花
- (4) オランダが一時進出しサトウキビ・プランテーションを経営した南米大陸の地はどこか。
a アルゼンチン b チリ c ブラジル d ペルー
- (5) 19世紀にイギリスは海外進出に有利な自由貿易主義をとっていたが、以下の説明のうち誤っているものはどれか。
a 東インド会社の中国貿易独占権が廃止された。
b コブデンらがランカスターで反穀物法同盟を結成した。
c ピール保守党内閣により穀物法が撤廃された。
d 重商主義政策のひとつである航海法が廃止された。
- (6) 1971年にアメリカがドルと金との交換を停止したことは、世界経済を大きく揺るがせ「ドル＝ショック」と呼ばれた。この政策をとったアメリカ合衆国大統領は誰か。
a ケネディ b ジョンソン c ニクソン d レーガン

(7) 18世紀後半から19世紀のインドについての説明のうち正しいものはどれか。

- a イギリスは北部でのマイソール戦争、西部でのマラーター戦争に勝利し支配領域を拡大した。
- b 地税の徴収にあたり、ザミンダーリー制やライヤットワーリー制などが実施された。
- c 1849年、シク戦争に勝利したイギリスはベンガル地方を併合した。
- d 1858年、ヴィクトリア女王がインド皇帝に即位しイギリスの直接統治がはじまった。

(8) オスマン帝国は1878年のベルリン条約によりバルカン半島の領土を大幅に失ったが、この条約でイギリスが行政権を獲得した地中海の島はどれか。

- a キオス b キプロス c クレタ d ロードス

(9) 世界経済に組み込まれたロシアでは、農奴への抑圧が強まりプガチョフの反乱が起こった。ロシアに関する出来事でこの反乱以後に起きたものはどれか。

- a クリム＝ハン国併合 b 七年戦争
- c ネルチンスク条約締結 d 北方戦争

(10) 西アフリカの世界システムへの統合は奴隷貿易が誘因となったともいわれ、17世紀以後奴隷貿易によって栄えた国もあった。これらの国に含まれるのはどれか。

- a アシャンティ王国 b ソンガイ王国
- c マリ王国 d モノモタパ王国

設問A 内にあてはまる語を記しなさい。

川以東の東ヨーロッパには、西ヨーロッパに穀物を輸出する目的で農民に賦役労働を課す大農場経営が広がった。

設問B 内にあてはまる語を記しなさい。

16世紀半ば以降、新大陸から大量の貴金属（おもに銀）が流入したため、ヨーロッパでは激しいインフレーションが起こった。この現象は 革命と呼ばれる。

- 4 中国の唐宋時代について述べた以下の文章を読み、下線部(1)～(10)に関する問いについて、a～dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部Aおよび空欄B、Cに関する問いの答えを、記述解答用紙の所定欄にすべて漢字で記入しなさい。

中国の歴史にはいくつかの画期が認められるが、なかでも唐代から宋代にかけて起きた社会変容は「唐宋変革」として以前から注目されてきた。そもそも、唐は五胡十六国以来の民族移動を背景にして成立した王朝だったので、第2代皇帝の太宗が中国を統一して勢力を外地にまで拡張すると、中国社会には国際的な文化が形成された。いくつかの外来宗教が中国に伝わり、貴族層にはペルシア風の西域意匠が好まれた。しかし、8世紀半ばに安史の乱が起こると、唐が築き上げてきた統治構造は崩壊した。上記の唐宋変革はここから生じたといえる。唐の辺境統治は不安定となり、中国内地には藩鎮の勢力が林立して、王朝の権力は低下した。9世末には塩の密売商人による **B** の乱が起こり、唐は事実上崩壊した。安史の乱が辺境から起こって民族抗争の様相を呈したのに対し、この唐末の反乱は中国内地の物流の発展を背景にしている。やがてこの反乱軍の武将であった朱全忠によって皇帝位が奪われ、五代十国時代が始まった。

五代十国の混乱は、北宋によって統一された。魏晉南北朝以来の門閥貴族は唐の後半期以降に没落し、北宋ではかわって新しい階層が社会の支配者層として台頭した。また、宋代には前代の風潮を受けて商業が発展し、華北と江南の人口比率が逆転して、中国南方の港湾都市が発展した。中国経済の中心が南方の沿岸部に置かれ、その地に人口が集中する今日の構造の基礎は、この時代に形成された。北宋の領土は唐前半期に比べれば狭く、北方諸国からの圧力にさらされたが、遼との間に澶淵の盟が結ばれて平和な時代を保つことができた。今日の東北地方に金に興ると、宋は金と手を結んで遼を滅亡に追い込んだ。しかし、金は戦後の宋の約束不履行を理由に首都開封に攻め込み、徽宗・欽宗などの皇族を捕虜として北方に連れ去る **C** の変を起こし、北宋は滅亡した。

(1) この皇帝の説明として誤っているものはどれか。

- a 軍事制度に募兵制を採用した。
- b 東突厥を服属させた。
- c その治世は「貞観の治」と称される。
- d 高句麗遠征を行った。

(2) 外来宗教の説明として誤っているものはどれか。

- a 回教は唐代には主として海路で伝えられ、中国南方の港市に寺院が建てられた。
- b 景教はネストリウス派キリスト教の中国名で、阿羅本が来朝して布教した。
- c 祆教はゾロアスター教の中国名で、その寺院は清真寺と呼ばれた。
- d 摩尼（マニ）教は、西洋ではカタリ派に影響を与えた。

(3) 唐代に胡人やラクダなどをかたどり副葬品として流行した陶器は次のどれか。

- a 赤絵 b 三彩 c 青磁 d 白磁

(4) 藩鎮を形成した主要な勢力は次のどれか。

- a 衛所 b 折衝府 c 節度使 d 猛安

(5) 五代の諸王朝に関する説明として誤っているものはどれか。

- a 後梁は汴州（開封）に都を置いた。
- b 後唐は李存勖によって建国された。
- c 後漢の高祖は都を洛陽に移した。
- d 後周の世宗は仏教弾圧を行った。

(6) 北宋初期の政策や出来事として誤っているものはどれか。

- a 軍人の勢力を弱めるために禁軍は廃止された。
- b 武断政治の風潮を押さえるために文治主義をとった。
- c 科挙が整備されて皇帝自らが行う殿試が導入された。
- d 第2代太宗が十国最後の国である北漢を滅ぼした。

(7) 門閥貴族にかわって経済・文化の担い手として台頭した新興地主層を指す名称はどれか。

- a 形勢戸 b 佃戸 c 客家 d 部曲

(8) これらの都市と周辺地域に関する説明として誤っているものはどれか。

- a 廈門はアヘン戦争後の南京条約で開港された。
- b 福州と泉州はともに今日の福建省の港市である。
- c マカオはポルトガルの貿易拠点として発展した。
- d 広州湾は帝国主義時代にイギリスが租借した。

(9) この盟約に関する説明として誤っているものはどれか。

- a 盟約を結んだ宋の皇帝は真宗である。
- b 燕雲十六州は遼から宋に返された。
- c 宋は絹・銀などを毎年遼に贈ることとされた。
- d この盟約の後、宋は西夏と慶暦の和約を結んだ。

(10) 金と遼に関する説明として誤っているものはどれか。

- a 金はツングース系女真族の完顔部が今日の中国東北地方に建てた国である。
- b 遼の王族耶律大石は中央アジアに移って西遼を建て、ベラサグンを拠点とした。
- c 西遼に滅ばされたサーマーン朝は史上最初のトルコ系イスラム王朝であった。
- d 金はオゴタイ＝ハン率いるモンゴル軍の攻撃を受けて滅んだ。

設問A この反乱の名称は二人の首謀者の姓を並称したものである。安禄山と並ぶもう一人の武将の姓名を記しなさい。

設問B 空欄

B

 に入る語を記しなさい。

設問C 空欄

C

 に入る語を記しなさい。

[以 下 余 白]